

(別紙様式)

(A3判横)

令和2年度学校自己評価システムシート (県立日高高等学校)

目指す学校像	地域の期待に応え、社会で活躍できる生徒を育てる学校
--------	---------------------------

重点目標	1 授業改善を進め、基礎学力の向上を図る 2 基本的生活習慣を確立させ、豊かな心身を育む 3 組織的・計画的な進路指導を充実させ、一人ひとりの進路実現を図る 4 地域・保護者との連携を深め、開かれた学校づくりを推進する
------	--

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。

※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者 5名
生徒	2名
事務局(教職員)	7名

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標			令 和 2 年 度 評 価 (2 月 1 日 現 在)				
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	
1	<p>【現状】アクティブラーニングを取り入れた授業改善が進み、授業に満足している生徒の割合は、向上している。資格取得に向けた補習体制が整い、生徒は各種検定合格に向けて努力重ねている。</p> <p>【課題】配置されたタブレットやプロジェクターを活用した授業づくりをより推進する。基礎力診断テストを活用し、学習到達度を的確に把握し、生徒の実態に即した授業展開をより一層推進する。部活動については、部員が定着するように継続的に指導し、部活動活性化へ向けた方策を検討する。</p>	<p>学習意欲を高め基礎学力を向上させる。</p> <p>生徒に積極的な学校生活を送り、高校生活の満足度を85%以上にする。</p>	<p>①教員相互の授業観察や研修会を通じて教員の授業力を向上させ、生徒の基礎学力の定着を目指す。</p> <p>②朝学習、タブレット、学習サポーター、全クラス配付の新聞4紙を活用して、学ぶ意欲を育成する。</p> <p>③年2回の学校評価アンケート(6月、12月)を実施し、経年変化を調査する。</p> <p>④学びの基礎診断の一環で基礎力診断テストを活用し、学習到達度を把握し、個に応じた学習指導をさらに充実させる。</p>	<p>①授業公開や研修会を実施できたか。授業満足度80%以上を達成できたか。</p> <p>②朝学習の実施状況。タブレット・学習サポーター・新聞を活用できたか。</p> <p>③「授業がわかる」、「授業に満足」の回答80%以上。</p> <p>④基礎力診断テストの結果を基に基礎学力がどれくらい伸びたか。</p>	<p>①授業公開は実施できなかったが、研修会や年次研修者、相互の授業を見合う等を通して授業改善、授業力向上に取り組んだ。</p> <p>②朝学習、学習サポーター、タブレットを効果的に活用し、学習意欲の向上に繋がった。</p> <p>③「授業が分かる」、「授業に満足」の回答はそれぞれ86%、83%と上昇した。</p> <p>④基礎力診断テストの伸長度を計測し、基礎学力の向上に繋がった。教員向け研修会も実施できた。</p>	A	<p>【課題】基礎学力の向上のステップアップ、探究型学習の推進が課題。</p> <p>【改善策】今年度新たに組織した学力向上委員会で、さらなる基礎学力の向上、総合的な探究の時間の内容を決定し、実施していく。家庭学習の定着を図る工夫。</p>
2	<p>【現状】落ち着いた生活環境は整いつつある。また、多くの社会貢献活動を実施し、地域への貢献度も高まっている。</p> <p>【課題】基礎的生活習慣を確立させるために、さらに段階的・組織的に指導を徹底する必要がある。また、多くの社会貢献活動を実施しているが、今後は自己有用感を持たせられるよう活動していく。</p>	<p>基本的な生活習慣を確立させ、規律ある態度を身につけさせる。</p> <p>体験活動や社会貢献活動に積極的に参加させることにより、生徒の豊かな心身を醸成する。</p>	<p>①挨拶励行・時間厳守・整理整頓の目標を教室に掲示し、規律ある生活態度を育成する。</p> <p>②朝の挨拶運動を継続し、あらゆる場面で挨拶ができる生徒を増加させる。</p> <p>③TPOに応じた服装指導等を学校全体で実施する。</p>	<p>①「ルールを守らせる指導」、「整理整頓」の回答90%以上。</p> <p>②教員は毎日、生徒は週2回の挨拶運動ができたか。「挨拶をする」の回答90%以上。</p> <p>③登校時、全校集会時に実施できたか</p>	<p>①「ルールを守っている」、「整理整頓」できているの回答は、それぞれ93%、91%。</p> <p>②朝の挨拶運動は毎日実施できた。「挨拶をする」の回答は、83%。</p> <p>③生徒指導部を中心に各学年と連携し、組織的・継続的に実施し、成果が上がった。</p>	A	<p>【課題】遅刻者は減少している。基本的な生活習慣の確立に向けて引き続き各自の努力が必要。</p> <p>【改善策】登校指導、HR指導、全校集会等を通じて学校全体で継続的に指導する。</p>
3	<p>【現状】各学年とも計画的かつ組織的に指導し、ほぼ全員の進路を確定できた。</p> <p>【課題】進路に対する意識が希薄な生徒がいる。将来働くことへの意識を高めるような機会をつくり個に応じた進路指導を徹底する。</p>	<p>計画的・組織的な統一した進路指導により、生徒全員の進路実現を目指す。</p>	<p>①市や市商工会からのボランティア要請には、できるだけ応え、多くの生徒が地域に貢献できるように指導する。</p> <p>②地元小学校との交流や見回り活動を年2回実施する。</p>	<p>①生徒全員が何らかの社会貢献活動に参加できたか。</p> <p>②小学校との連携回数とその内容。</p>	<p>①地域清掃活動、日高市や商工会の行事が全て中止となり、社会貢献活動に生徒を派遣できなかったが、地域の企業とのAI機能を使用した連携事業を実施することができた。</p> <p>②高萩北小学校との下校見守り活動は、今年度は実施できなかった。本校の学校行事において、連携することができた。</p>	B	<p>【課題】コロナ禍においてもICT等を利用して地域連携を考えていく必要がある。</p> <p>【改善策】地域と連携し、多くの生徒が活動に参加できるような参加形態の工夫を図る。</p>
4	<p>【現状】文化祭や体育祭等の学校行事に参加する保護者が増加している。また、地元小中学校からの信頼も高まり、4年連続で入試倍率が1倍を超え、本校への関心も高まっている。</p> <p>【課題】学年別懇談会、PTA総会等の行事を、HP、安心メール、通知により周知し、参加者を増やす。学校説明会の内容をさらに充実させ、出前授業や公開講座を積極的に実施し、志願者確保に向けた取組を行う。</p>	<p>保護者の本校への理解度を向上させ、PTA活動をより充実させる。</p> <p>積極的な情報発信により、本校の現状を正しく伝え、理解度を高め志願者数を増やす。5年連続入試倍率1倍超を実現させる。</p>	<p>①PTAだよりを年3回発行し、保護者への広報活動に努めるとともにホームページにも掲載する。</p> <p>②保護者会等あらゆる機会を通じて、一斉配信メールへの登録を呼びかける。</p> <p>③PTA理事会を通じて保護者同士のネットワークを構築し、保護者の学校行事への支援と参加を呼びかける。</p>	<p>①PTAだよりの発行状況。ホームページへの掲載状況。</p> <p>②一斉配信メール登録者90%以上。配信回数年間50回以上。</p> <p>③PTA理事会は例年通りに開催できなかったが、多くの保護者の学校行事への支援と協力を得られ、PTA活動は活性化している。</p>	<p>①工夫したPTAだよりを3回発行できた。</p> <p>②一斉配信メール登録者98%、配信回数は年30回を超えた。行事やお知らせ、長期休業の前後に配信し、保護者への協力依頼ができた。</p> <p>③PTA理事会は例年通りに開催できなかったが、多くの保護者の学校行事への支援と協力を得られ、PTA活動は活性化している。</p>	A	<p>【課題】本年度は実施できなかったが、PTA総会や学年別懇談会への出席者をより増加させることが課題。</p> <p>【改善策】PTA役員同士のネットワークは構築している。役員以外の保護者へも一斉配信メール等で情報発信している。</p>
4	<p>【現状】文化祭や体育祭等の学校行事に参加する保護者が増加している。また、地元小中学校からの信頼も高まり、4年連続で入試倍率が1倍を超え、本校への関心も高まっている。</p> <p>【課題】学年別懇談会、PTA総会等の行事を、HP、安心メール、通知により周知し、参加者を増やす。学校説明会の内容をさらに充実させ、出前授業や公開講座を積極的に実施し、志願者確保に向けた取組を行う。</p>	<p>保護者の本校への理解度を向上させ、PTA活動をより充実させる。</p> <p>積極的な情報発信により、本校の現状を正しく伝え、理解度を高め志願者数を増やす。5年連続入試倍率1倍超を実現させる。</p>	<p>①ホームページの内容を充実させ、更新回数年間300回、アクセス数1日平均950件を目指す。また、「日高高校だより」年6回発行を目標とする。</p> <p>②学校説明会・体験入学会・イブニングミーティングを実施する。また、進学フェア等へ積極的に参加し生徒募集につなげる。</p> <p>③授業公開、出前授業、公開講座を実施し、地域や地元小中学校との連携を深め、本校への理解啓発を進める。</p>	<p>①学校全体で協力し達成できたか。</p> <p>②学校説明会等への参加者が増加し、参加満足度が高まったか。</p> <p>③各取組の実施状況とその内容。</p>	<p>①更新回数は年間160回程度、アクセス数は1日平均3000件を超えた。</p> <p>②学校説明会等の見直しや工夫を図り、複数回出席する受験生や保護者が多く、参加者数が増加した。</p> <p>③授業公開、出前講座、公開講座、市内小中学校や短大との連携も実施できず、地元との連帯感を高めることができなかった。</p>	A	<p>【課題】ホームページの内容の充実をより図る。学校と地域とWIN-WINの活動を実現することが課題。</p> <p>【改善策】ホームページに、学年行事や授業等日常の記事を掲載するなど、より一層こまめに更新する。日高市や近隣の学校との連携を強化し、志願者の増加に努める。</p>

学校関係者評価
実施日 令和3年2月12日
学校関係者からの意見・要望・評価等
<p>○朝学習、学習サポーター、タブレットを用いて基礎学力向上に力を入れている。</p> <p>○基礎力診断テストの伸長度の計測により客観化することも大変良い。</p> <p>○少人数指導は生徒の学力定着に成果をあげている。生徒の意欲的な姿勢は見事である。先生方の努力と粘り強さを高く評価する。</p> <p>○今後コロナ禍のような事態を予想したオンライン授業の対応策や計画化が求められる。</p> <p>○部活動がもっと活発になると地域へのPRになる。</p> <p>○登下校時の交通安全に生徒の意識が高い。</p> <p>○交通安全指導において生徒が時間を守り登校していた。</p> <p>○基本的な生活習慣の確立に数値目標をあげ、学校全体が取り組んでいることはわかる。</p> <p>○地域ボランティア活動等今年度は充分に行われなかったが、体験活動を重視したカリキュラムは、生徒の成長につながり必要なことであり評価できる。今後も継続と発展が望まれる。</p> <p>○進路についての意識向上に全体的な取り組みが見られる。</p> <p>○リモート等の活用が行われたことは評価できる。</p> <p>○保護者にも進路の流れが良くわかり協力することができた。</p> <p>○進路指導、キャリア教育は各学年とも充実している。</p> <p>○地域や保護者との連携はメールや広報誌により積極的に行われている。その成果が志願者数の安定にもつながっている。</p> <p>○学校の様子をHP等で積極的に発信していることは高く評価できる。</p> <p>○日高高校で学ばせて良かったと言う生徒・保護者の評価が高いことが素晴らしい。</p> <p>○落ち着いた感じの学校になっている。受験倍率も少しずつ高くなり、地域の学校として存在感が出て評判が良くなっている。</p>